

2026年4月20日

建設現場の暑熱対策に“飲む氷”を！ 「アイススラリー冷蔵庫」レンタル開始

～市販のペットボトル飲料で身体の芯から冷やすアイススラリーを作成～

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼COO:小沼直人、以下アクティオ)は、身体の中から暑熱対策ができる飲み物「アイススラリー」を簡単に作ることができる「アイススラリー冷蔵庫」のレンタルを2026年4月20日(月)から開始いたします。



近年、夏季の猛暑は深刻化しており、熱中症が発生する危険性も高まっています。特に建設業界においては、過去5年間(2021～2025年)の業種別の熱中症による死傷者が製造業に次いで多く※、熱中症予防対策は喫緊の課題となっています。

アイススラリーは、微細な氷と液体が混合した流動性のあるフローズン状の飲料です。そのまま飲み込むことで、微細な氷が溶ける際に体内の熱を奪います。液体よりも早く身体の中から冷やすことができるため、手軽に実施できる暑熱対策として注目されています。

今回、アクティオがレンタルを開始する「アイススラリー冷蔵庫」は、市販のペットボトル飲料などをひと晩入れておくだけで、すぐに飲めるアイススラリーを作ることができます。スポーツドリンクやジュースなど、炭酸飲料以外のさまざまなペットボトル飲料に対応しています。また、開封後でもアイススラリーのまま保存ができる「作りおき保存モード」機能を備えており、残りは次の休憩時間に飲用するなど、1本のボトルを複数回に分けて飲むことができます。

アクティオは今後も「レンタルティング」のノウハウを活かし、労働環境を改善する商品やサービスの提供を行ってまいります。

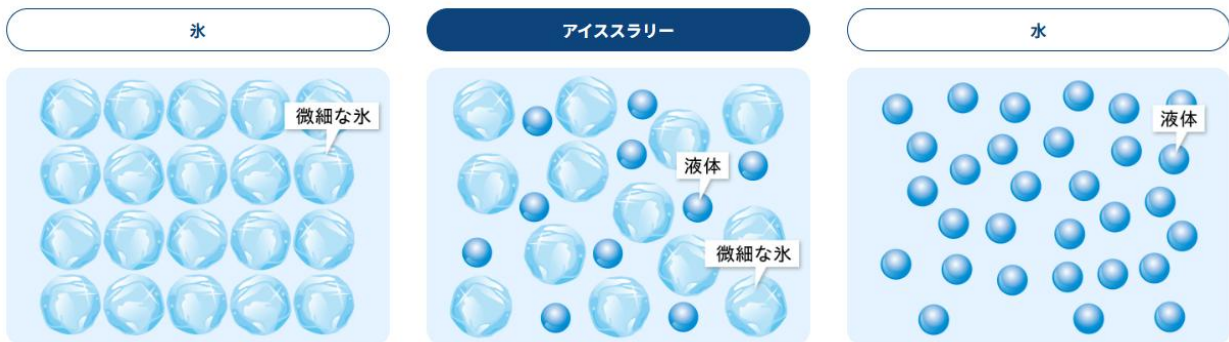
※出典:厚生労働省 職場における熱中症による死傷災害の発生状況

■「アイススラリー冷蔵庫」特長

- ①市販のペットボトル飲料をひと晩入れておくだけで、取り出してすぐに飲めるアイススラリーが作成可能
- ②炭酸飲料を除く、さまざまな種類のペットボトル飲料に対応 ※水やお茶は氷が塊になるため非推奨
- ③まとめて作っての保存や開封後の残り分の保存が可能な「作りおき保存モード」搭載
- ④アイススラリーモード(9段階設定)と冷蔵モード(3段階設定)の運転モード搭載
- ⑤500mlなら約40本、280mlなら約55本が収納可能な大容量

【アイススラリーとは】

微細な氷と液体が混合した流動性のあるフローズン状の飲料です。“飲める氷”と呼ばれ、高い冷却効果が特長です。



【アイススラリーの作り方】



■スペック

メーカー		シャープ
型式		RJ-AS7R
電源		100V 50/60Hz
定格消費電力	(W)	100
定格内容積※	(L)	72
寸法 L×W×H	(mm)	598×495×770
質量	(kg)	27

※日本産業規格(JIS C 9801-3:2015)に基づき、庫内の温度制御に必要なでない庫内部品(棚やケース等)を外した状態で算出したものです。

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専

門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤、高島

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982

e-mail:koho@aktio.co.jp